福 第 6 3 9 6 号 令和 3 年 2 月 2 6 日

大牟田市健康福祉推進会議 会長 村山 浩一郎 様

大牟田市長 関 好孝 (保健福祉部福祉課)

令和2年度 第4回大牟田市健康福祉推進会議の意見への回答について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、保健福祉行政へのご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、令和3年2月3日付でご提出いただきました標記会議のご意見に つきましては、別紙のとおり対応しましたのでお知らせします。

その上で、市議会からのご意見等も踏まえ、最終調整を行い、大牟田市 健康福祉総合計画を確定しました。

村山会長はじめ、委員の皆様には、大牟田市健康福祉総合計画の策定にあたり、熱心にご議論いただき誠にありがとうございました。

本市において健康福祉分野の複数の計画を統合するのは、初めての試みであり、幅広くかつ深みのある内容とするために、皆様には多くの資料に目を通していただき、それぞれの分野から大変有意義なご意見をいただきました。

お蔭様で、今後6年間の健康福祉分野の指針となる計画を形にすること ができました。ここに深く感謝申し上げます。

次年度より計画を推進することになりますので、今後ともご協力のほど よろしくお願い申し上げます。

【問合せ】

大牟田市保健福祉部福祉課

総務企画担当:前原、中原、坂口

 $\ \, \text{Tel} \, : \, 0944 \hbox{-} 41 \hbox{-} 2668 \quad FAX \, : \, 0944 \hbox{-} 41 \hbox{-} 2675 \\$

E-mail: e-fukushi01@city.omuta.fukuoka.jp

【別紙】

令和2年度 第4回大牟田市健康福祉推進会議の意見への回答

- 1 市民意見募集 (パブリックコメント) の結果と対応について ○別添のとおり対応します。
- 2 別冊 (障害福祉編、介護保険編) について

①別冊の名称等

別冊の障害福祉編と介護保険編は、それぞれサービスの見込み量等を中心に掲載しているもので、本編と別冊を合わせて障害福祉計画や介護保険事業計画となります。

「計画の位置づけ」に、この旨を説明する文面を掲載していることから、名称は、案のまま障害福祉編及び介護保険編とします。

なお、「障害福祉編=障害福祉計画・障害児福祉計画、介護保険編 =介護保険事業計画」と誤解されないよう、説明に努めます。

②障害福祉編4の成果目標「考え方」の語尾

語尾については、「設定しています」に統一します。

③障害福祉編4(1)②及び(5)③の目標値

- (1)②施設入所者の減少数につきましては、第5期計画実績は、 平成28年度末の入所者数236人が令和元年度末225人となっており、現在は目標を上回っています。ただし、減少数の内訳は、29年度が8人、30年度が2人、元年度が1人となっており、空きがあれば、在宅から入所される方もいることから、極端に減少することが見込めないため、国の基本指針どおり4人とします。
- (5)③「主に重度心身障害児を支援する児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所」につきましては、市内には指定事業所がないため、参考として、市内の重度心身障害児を受け入れている事業所数を記載しておりました。国の基本指針に「圏域の確保でも差し支えない。」とあることから、記載を実績に修正します。

④障害福祉編4(2)「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの

構築」内「市の成果目標」

具体的な数字を入れたほうがいいというご意見を踏まえ、国の基本指針どおり、成果目標を追記します。

⑤障害福祉編4(2)「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの 構築」に「第5期計画期間の実績」がないこと

この目標につきましては、5期計画にも記載はありますが、成果 目標が変更となっており、実績がないため、6期計画の成果目標を【新 規】とします。

- ⑥障害福祉編4(5)と(1)~(4)までの実績値の書き方の統一
 - (5)について、実績の記載を統一しました。ただし、(1)~(4)が数値目標であるのに対し、障害児支援の提供事業所数を目標としているため、達成率は記載しないこととしています。
- ⑦障害福祉編4(5)④「子ども支援部会」の組織名の明記

組織名「大牟田市障害者自立支援・差別解消支援協議会」を追記します。

- ⑧障害福祉編6~8の「見込み量確保のための方策」について具体的な方策がある方が良い。また、「(現状は足りているので) 今後は質の確保に努めます。」という事業があっても良い。
 - 6. (3) 日中活動系サービスにつきまして、【見込量確保のための方策】を追記しました。また、「今後は質の確保に努めます。」という事業につきましては、7. (1) 児童発達支援(2) 放課後等デイサービスが挙げられます。
- ⑨障害福祉編と介護保険編の体裁を合わせること 体裁を合わせるようにします。
- 3 本編について
 - ○本編第2章3「圏域の設定」の文章 2段落目を削除します。

4 その他

○計画書の体裁 (レイアウト等) については、ご意見を参考に読みやすいものとなるよう修正します。